

Middle Tennessee State University

宮本駿貴

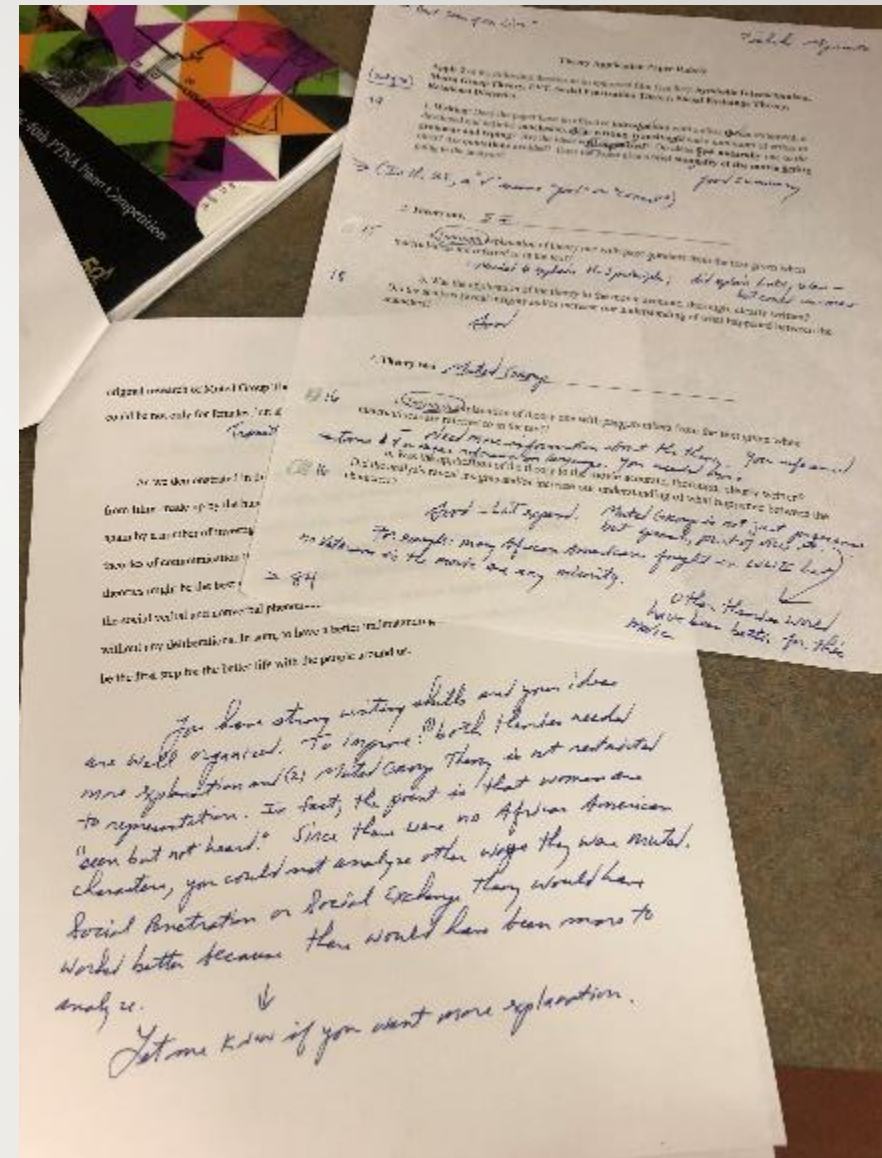
2019年8月～2020年5月(COVID-19の影響により3月に帰国)

Why did I choose to go to Tennessee?

- 自分の将来の目標に関連した学問が学べるか
- アメリカ合衆国の中の「何処」へ行くのか
- 抽象的な新しい事をする機会はあるか

Why did I study abroad as an exchange student?

交換留学生として、麗澤大学では得られない
専門性が身に付けたかった！



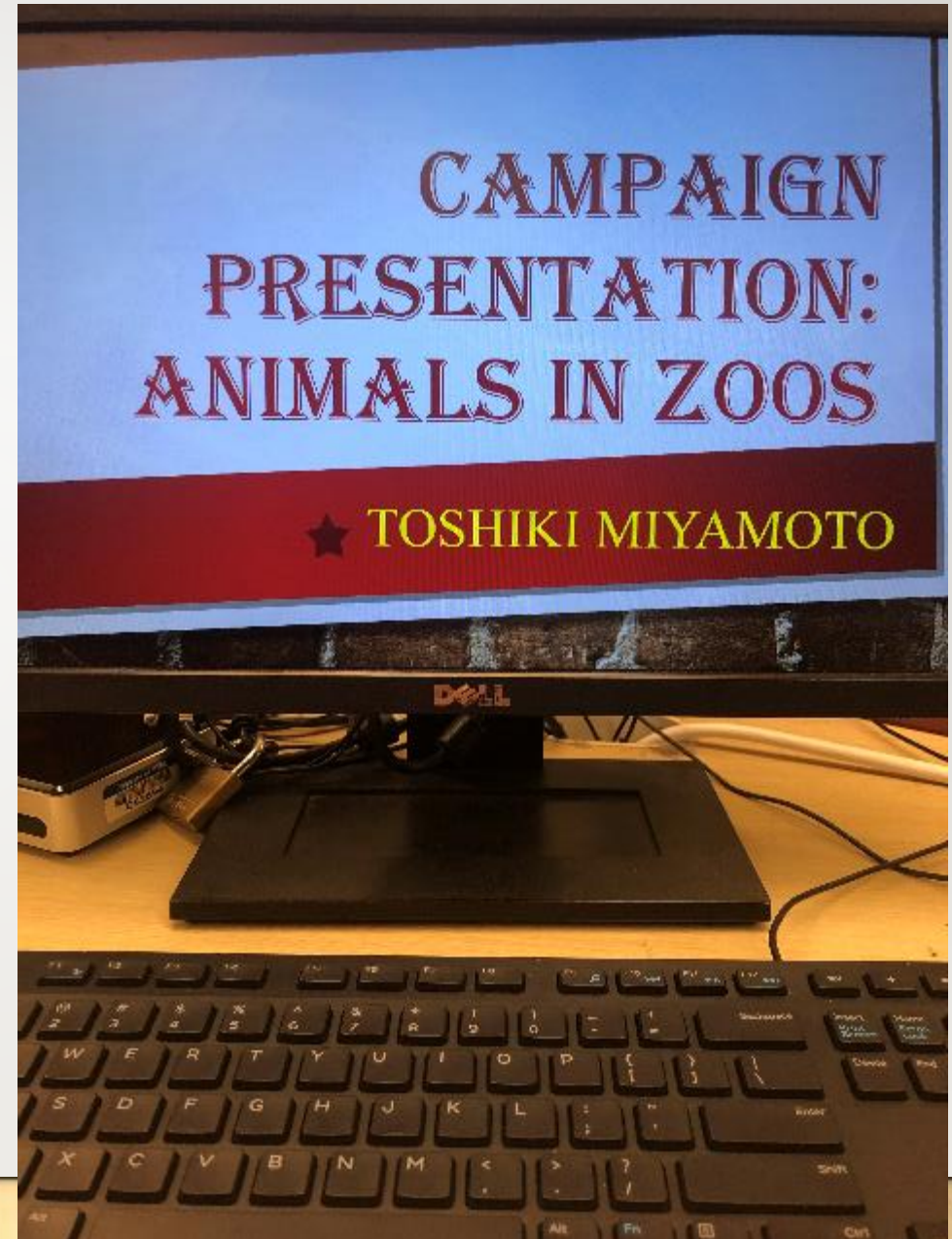
Class style & Contents for some of them

- 少人数10人以下～30人
- 授業例：Special Event Planning
(Tourism & Hospitality
Management major)
- →20人前後で教授中心の講義スタイル。席周辺の学生とケーススタディのディスカッションをする事も。
- →評価方法は学期間で合計3回のオンラインテストと補足課題(インタビュー等)による。



The number of students
taking classes in
Communication major

例) 授業名：Persuasion →10人の少人数クラス。
自分以外全員アメリカ人。
コミュニケーション専攻の授業は、
比較的午後の授業が多めです。



Dorm or Hosted by Local Families?

MTSUに来る交換留学生は
**原則キャンパス内のいくつかある内の
一つの寮**に住む事になります。



Time Schedule of a Day

2020年春学期

8:00 起床、朝の支度

9:00 一つ目の授業へ

9:40 コミュニケーション専攻の授業を受ける（90分間）

11:30 昼食（キャンパス内に食堂はかなりの数あります）

12:40 ホスピタリティマネジメント専攻の授業を受ける（90分間）

14:30 図書館に移動し、課題や事前学習に取り組む

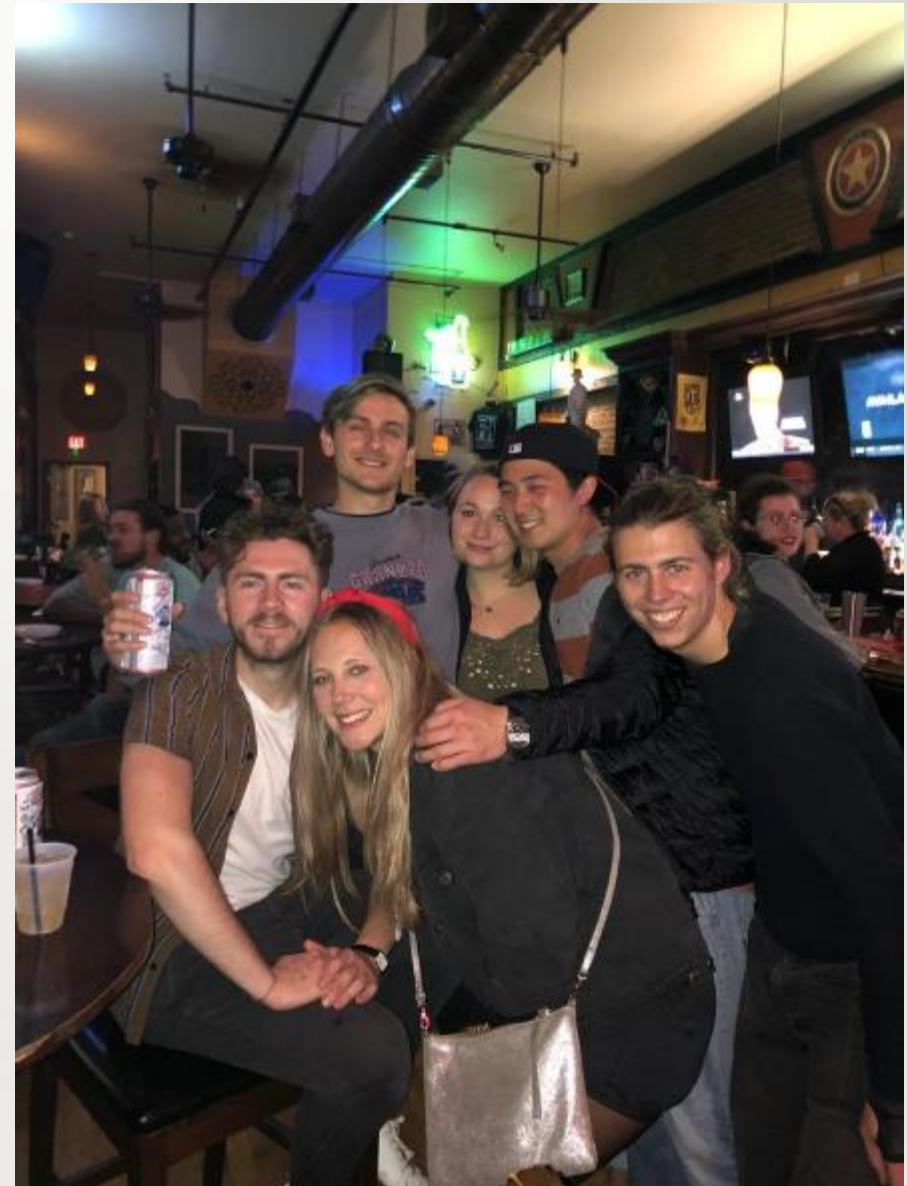
19:00 夕食

20:00 図書館に戻って事前学習の続き

22:00 ジム

24:00 帰宅し、シャワーを浴びて就寝

What I did during my free time



一学期の木曜日の夜には、ヨーロッパ人の友人達とバーに行っていました。

What I think about the benefits of study abroad

ヨーロッパ圏の友人関係の構築、
専門知識の習得、
日本に居たら知り得なかった文化間の溝、等。



Message for students wishing to go to MTSU!!

「**国内留学で英語を学ぶのには十分**」と言われている現代。そんな中でも海外に留学に行く意味は、限られた人にだけあり、そこで得られる見聞は、国内では得られないものばかり。単に英語を学ぶだけなら国内で十分。しかし、海外への交換留学に行けば、**英語をツールとして扱う事とはどういう事かを全身で体感する事が出来ます**。費用が高いから無理だと決めつけるのは今ではありません。それに値する活動が続けていれば、活路を見出す事が出来る可能性もある。**諦めて得られるものは何もありません**。本当にレベルの高い交換留学に行きたいのであれば、まずは行動を起こしましょう！！

Good Luck,
y'all!!!

